

# ウチヤマタイムズ

(株)ウチヤマホールディングス 〒802-0044 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10-10 電話:093-551-0002  
発行日:2019年1月23日 編集:岡田直紀・八尋有紀・小橋佳緒里 監修:内山文治・吉岡信之

2019  
No.204

UCHIYAMA HOLDINGS  
ウチヤマホールディングス  
グループ  
東証一部上場  
(証券コード:6059)



**新成人おめでとう!**

さわやか俱乐部では、今年も多くの社員が新成人を迎えるました。一部の女性社員は成人式の日に自分の働く施設を訪れ、振袖の晴れ着姿を入居者様に見ていただきました。皆さんの今後の益々の活躍に期待しています!!



二〇一九年 新成人を迎えた社員の方々

さわやかくまがや館	向井楓さん
さわやかあおい館	石川敏美さん
さわやかりばーサイド西脇	児玉広太さん
さわやか新居浜館	勝岡直也さん
さわやか大島式番館	藤原夢来さん
さわやか清田館	増田里奈さん
さわやかレークサイド中の原	大石百合香・クリアさん
さわやかレーキサイド中の原	小松健介さん
さわやかカレーカサイド中の原	津田幸美さん
さわやかまなたのもり	沖西美憂さん
さわやか直方館	坂本奈緒希さん
さわやかすもす館	繩方柊さん
さわやか別府の里	松井涉さん
さわやかハートピア明礬	古賀瑠菜さん
さわやか愛の家あだち式番館	熊谷恭沙さん
さわやか愛の家もじ館	並松遙さん
さわやかのまごや館	岩崎藍瑠さん
さわやかのまごや館	未綱祐莉さん

この度は門松コンクールの優勝に選んでいただき有難うございました。今回のコンセプトは「緑多き白鳥神社」です。立派な竹を送っていたとき、ひびき園の廣川施設長はじめご協力くださったスタッフの皆さんに心より感謝申し上げます。とても立派な竹ということもありのこぎりでカットする際には汗だくでした。スタッフで協力しながら神社設営する際は、お客様の笑顔を胸に描いて準備しました。元日の朝早くから大勢の入居者様が初詣にいらっしゃり、神社前では甘酒とみかんを食べながら談笑され、山下主任が作ってくれた甘酒は絶品と皆様舌鼓を打つておりました。二日、三日と来館されたご家族様も喜んで参拝していただくことが出来ました。今では室蘭館における毎年恒例の行事です。来年度も優勝を目指し、お客様に喜んで頂ける門松神社設営を模索して参ります。(さわやか室蘭館施設長 相馬利春)



第1位 さわやか室蘭館(北海道室蘭市)



第2位 さわやか桜館(秋田県仙北市)



第3位 さわやか柏館(千葉県柏市)

さわやか俱乐部では、今年も施設対抗の門松コンクールを行いました。各施設とも工夫を凝らし、入居者様にも協力していただきながら、個性豊かな門松が出来上がりました。各施設から届いた写真をもとに、本社で厳正な投票審査を行った結果、第一位には昨年と同じくさわやか室蘭館が選ばれました。

## さわやか俱乐部 施設対抗門松コンクール 2019



さわやか室蘭館・製作の皆さん

### さわやか俱乐部 介護職員初任者研修 受講生募集中

研修場所 福岡県北九州市小倉北区熊本2丁目10番10号

研修費用 38,000円(受講料・テキスト代・消費税込み)

※さわやか俱乐部の職員は10,000円の補助があります

開催日程 2019年2月5日～2019年3月29日 ※毎週火曜・金曜

申込期間 2019年1月31日まで

定員 24名(定員となり次第受付終了)

対象者 年齢不問(18歳未満の方は保護者の同意必要)

現在介護業務に従事している方および今後介護業務に従事しようとする方

お問合せは ☎ 093-551-5555 【担当】なかやま

# 内山さわやか会 新年祈願祭

1月10日、内山さわやか会の今年最初の行事となる「新年祈願祭」が北九州市の篠崎八幡神社にて行われました。参加者全員で神殿に向かって手を合わせて、今年一年の商売繁盛や健康、安全などの祈願を行いました。その後はアソノパティオに移動して新年会が行われました。来賓の方々多く参加され、佐賀牛などの料理と日本酒のたる酒が振舞われました。皆様、今年もどうぞよろしくお願い致します!



介護支援専門員  
(ケアマネジャー)

鈴木 信子さん  
●さわやか桜館  
(秋田県仙北市)

## 昨年の反省と 今年の抱負



中山 実子さん

●さわやか倶楽部 本社営業部

昨年は新人が入社し、同時に子ども食堂も始まりました。とても目まぐるしい1年でしたが、同時に自分の成長につながった年だと感じます。また、昨年2月からアイ威尔の管理者養成研修にも参加させていただき、通信レポートを経て無事修了することができました。1年間、多くの経験をしたり、人と出会ったりして、学ぶことがたくさんありました。その中で自分が感じた反省点は、やはり知識不足と経験不足です。

まず、人に教えるという事について、今まで勉強を教えることはありました。それ以上の考え方や意識という部分は教えた経験がありません。経験がなければ知識もないので、どうすれば伝わるか、どう教えれば良いか分かりませんでした。その時に自分の経験値の低さを痛感しました。また同時に、アイ威尔研修で出会った、カーネギー著「人を動かす」を読んで、自分の知識不足が分かりました。本を読むだけで全てがわかる、できるわけではないですが、自分に足りないものが多くあると改めて知ることができました。

昨年の反省もふまえ、今年の抱負は今まで以上に知識・経験を増やし、人として成長することです。仕事だけができる人間ではなく、人として魅力がある人になります。その為には挑戦し続けることが重要です。2019年は社会人、入社ともに3年目を迎えます。自分の中で少し余裕を持ち、客観的に自分を見ることができるように努力します。

短期大学を卒業してから、知的障害者施設、老人保健施設、特別養護老人ホームで働き、新しい環境で働きたいと探していた時に、前職で上司だった現在笠寺館の山内副施設長に声をかけていただき、面接を受けました。面接の前に施設見学に来た時、職員さんたちが元気にあいさつをしてくださって雰囲気が明るく、「ここで一緒に働いてみたいな」と感じて入社させていただきました。

最初はショートステイのフロアに配属され、2か月半でリーダーに昇格させていただきました。昨年の1月、リーダーになりたての頃に遠隔地本社研修に参加し、優秀賞をいただけた時はとても嬉しかったです。多くのことを学びながらたくさんの刺激を受け、新たな気持ちで再スタートすることができました。現在は、業務改善やマニュアル作りなどを通じて、利用者様に過ごしやすく、職員の皆さんのが働きやすい環境を作るにはどうしたらいいのかを日々考えながら、試行錯誤しています。

日々の仕事の中で、利用者様に「今日はあんた

がおるから安心だわ」「また会いにくるね」と声をかけていただけがとても嬉しいです。多くの利用者様の喜ぶ顔を見るために、もっと介護士としての知識を増やし、コミュニケーションの取り方、レクリエーションなど様々な角度から色々なことに挑戦していくたいと思います。また、さわやかいなぎわ館全体を盛り上げていく為に、行事やイベントなどにも積極的に参加し、木下施設長はじめ、スタッフ全員と協力して、笑顔の絶えない施設づくりをしていきたいです。

趣味は野球観戦で、シーズンになると地元の中日ドラゴンズを応援しに名古屋ドームに行きます。外野席で声を出して応援し、周りのファンの人たちと一緒に楽しんでいます。友達や母親と美味しい物を食べに行ったり、買い物をすることも大好きです。

私はとてもありがたいことに「笑顔がいいね」とよくほめています。忙しい毎日ではありますが、笑顔を絶やさず、いなぎわ館全体に笑顔が伝染していくよう、これからも頑張っていきます。



メラリ★一等星

輝くスタッフをご紹介します!



フロアリーダー  
**春日井 絵美さん** [32歳]

●さわやかいなぎわ館  
(愛知県稻沢市)



日

報

賞

ウチヤマグループで働く皆さんの日報をご紹介します！



## 原田 円さん ●コロッケ倶楽部 宮崎柳丸店(宮崎県宮崎市)

今朝は宮崎でも一桁台の気温となり、大変肌寒く感じられました。お客様に寒い思いをしてほしくないので、本日ご予約を頂いているBOXの暖房を付けて早めに対応したところ、お客様に喜んで頂けました。植物も枯れてきており、季節の変わり目となるので、手入れをしっかり行い栄養剤を入れ管理しております。植物によっては、10年以上ずっと育っているのもあり、毎日見ていると少々の変化に気づきます。お客様の目に入る植物ですので、これからも見守っていきます。



## 富田 京子主任 ●グループホームなすまち (栃木県那須郡)

インフルエンザ予防接種のため、入居者様を病院へお連れしました。終了後、車中で「娘でもないのにこんなに世話になって本当に申し訳ない」と頭を下げられました。ご自分の事より他人を思いずっと生きてこられたことを物語っておられ、胸がいっぱいになりました。私も「いつになつたら私を娘と思ってくださいますか? こんなに近くに居るのですから、娘と思っていただきたいです」と、精一杯の言葉で私の思いを伝えました。ありがとうございました。感謝され、ありがたいと手を合わせられ、私がこの仕事を続けてこられた理由がはっきりとわかりました。すべて勉強、毎日が勉強、その思いで毎日明るく元気に前進いたします。



## 産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。



## 篠原 祐毅主任

●さわやか田川館  
(福岡県田川市)

私は介護の仕事を始めて約5年になります。介護の仕事をする前は東京で働いており、学校を卒業してからは一人暮らしで、両親はもとより家族とも疎遠な状態が続いていました。電話やメールでもあまり連絡を取ることがありませんでした。そんな生活を10年ほど続けていましたが、数年ぶりに帰省したところ、母が病気を患っていたことを知りました。

母は体を壊しながらも、心配を掛けまいと私には連絡をしなかったそうです。軽い調子で冗談のように言っていましたが、これからも病気の治療が続くことを知りました。母がいつも私のことを気に掛けてくれていることを実感し、反対にまるで母のことを気にしていたことを恥ずかしく思った私は、実家に戻ることを決めました。

介護の仕事をすることを家族に話した時、母は向いていないんじゃないかと気遣ってくれました。私は特に何も言いませんでしたが、何かあった時、少しでも家の頼りになればと、日々勉強をしながら仕事に取り組んでいます。

介護の仕事を始めて五年が経とうとしていますが、幸い母も家族も元気にはしています。まだまだ恩返しは出来ていませんが、少しずつ親孝行をしていきます。また仕事の面では、これからも勉強をして技術力を伸ばし、慈愛の心を皆様に届けられるように励んでいきます。

最後に母へ。産んでくれて、育ててくれて、ありがとうございます。

- コロッケ倶楽部 沖縄うるま店  
(沖縄県うるま市・金城様より)  
スタッフのがねーさんは、機械の不具合をすぐ直してくださいました。いでがみ君は、深夜二時の寒い中、外の清掃＆灰皿を冷水で洗っていて、感動しました。笑顔も素敵です。
- コロッケ倶楽部 学園大通り店  
(福岡県北九州市・中岡様より)  
あさべくらさんの対応にちょっとした心遣いがたくさん見られ、感激しました！ 今回は誕生日のクーポンを使用しました♪ 1000円割引ナデザート+ドリンクも付いてきて本当に幸せな気分になれました。また利用します！

- コロッケ倶楽部 防府店  
(山口県防府市・藤本様より)  
防府店の皆様は、いつも笑顔で迎えてくださいますので、唄にも一段と力をいただいてよい点を出しています。声を出すことは健康を支えるようこれからもできるだけ利用させていただきます。

- さわやか大積館  
(福岡県北九州市・江口様より)  
父が大変お世話をなっています。昨年、父が帯状疱疹になり、看護師さんに早い対応をしていただき、重症化せずに済みました。ありがとうございました。その後も職員の皆さんに行き届いた介護をしていただき、元気になりました。とても感謝しております。これからもどうぞよろしくお願いします。

おたよりのご紹介



## 初詣2019

1月上旬に行った初詣の様子をお伝えします。

宗像市の隣の宮若市へ。有名な大きな門松へ年始のお参りにいきました。澄み切った青空に気分も上々、笑顔がこぼれます。



別の日に、宗像大社へ初詣に出かけました。世界遺産の宗像大社をお参りし新年のパワーをたくさんいただき、皆様のお顔がとっても素敵な表情になりました。今年も楽しい事がたくさん的一年にしましょう。(中村 みすず)

## 手作り獅子舞！初詣

今日は穏やかなお天気のもと初詣に行って参りました。参番館から車すぐのところにある三皇熊野神社です。お正月も三日になりますがまだまだ参拝される方がたくさんいらっしゃいました。



こちらは獅子舞です。なんとこの獅子頭は三浦施設長の手づくりです。獅子の中はもちろん三浦施設長です。ご入居者様の厄を払って今年一年の無病息災をお祈りしました。お隣の「愛の家さくら館」からも子供さんが見に来てくれました。初めての出来事にビックリしていました。

(細川 里美)

# さわやか だより

日々更新される施設のブログから  
一部をご紹介します。

## お正月気分♪

新学期が始まった子どもたちもいますが、あかいわ館は今日もお正月気分。子どもたちが楽しみにしていた「おもちつき」を行いました。「今年も幸せな一年になりますように」の願いを込めて、おもちを丁寧にくるくると丸めました。色々な形のおもちが仕上がって、楽しかったですね。



午後からは羽子板づくり。「羽子板知つる~!」「やったことある!」と言いながら、オリジナル羽子板を一生懸命作っています。文字を書いたり、可愛いキャラクターを書いたりして素敵なおもちゃができあがりました。できあがった羽子板を持って公園へLet's Go! お友だち同士でルールを考えたり、遊び方を考えたりして楽しむことができました。

あかいわ館に戻ってからは、朝みんなで作ったおもちをいただきました♪ おいしかったようで、「もう一個食べる~!」と言って、2・3個食べる子どもたち。きっと『福』がたくさん来るでしょうね。



お正月あそびを通して、子どもたちのたくさんの笑顔を見てることができて、新年早々嬉しい気持ちでいっぱいです。また、子どもたちも職員やお友だちとのかかわりの中で学ぶこと多く、この数日でも多くの成長を感じることができました。この成長を大切にしながら、新学期を迎える子どもたちと一緒に一層、様々なことに取り組みながら楽しんでいきたいと思っています。今年、一年が皆様にとってよい一年でありますように。(古市 亜也加)

## 年賀状

入居者の皆様に年賀状が届きました。今年も朝倉駅前郵便局の局長さんが年賀状の配達に来てくださいました。毎年ありがとうございます!

入居者様お一人お一人に年賀状を手渡して下さいました。お部屋で過ごされている入居者様のところにも配達してくださいました。皆様大変喜ばれていました。(石橋 美喜子)



## 書初め

1月6日に行った書初めを紹介します。墨をするところからスタートです。どんな文字を選び、書かれているのか、仕上がりが楽しみですね。

皆様、真剣な面持ちです。鬼頭様、出来上りました。ピース! 福がたくさん来ると良いですね。



藤田介護職員の娘さんも参加されました。皆様に書いて頂いた作品は壁に貼らせていただきました。今年も皆様にたくさん良いことがありますように。(高津 文子)



## お餅つき

お餅つきを行いました。寒空の下、もち米をふかすところからスタートです。30分程で出来上がり、お餅つき開始です。入居者様にも協力して頂きました。



「がんばれ～」と声を掛け合いながら、皆でわいわい楽ししながら行えました。皆様のおかげで立派な鏡餅の完成です。2019年もよろしくお願い致します。(大塚 涼子)



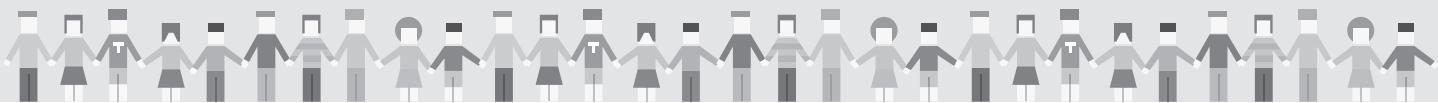
## もちつき大会



第一回もちつき大会を開催いたしました。ご家族様もご参加いただき盛大に開催できました。小さな力も借りてたくさんのおもちが完成しました。



さわやかあびこ館、2018年の11月に開所させていただき、12月末で50床満床になりました。2019年は『質』の向上をめざし、職員一同精進いたします。(是此田 浩太)



## 亥年の誓い

二〇一九年を迎えるにあたって、年始には、介護施設やカラオケ店・居酒屋などの現場で、多くの仲間がお客様のために一生懸命働いてくれました。心から感謝しています。本社においては年末年始に多くの社員が休暇に入るため、出勤者が少ないので、ボナーのカラオケ店や居酒屋の営業に関する問い合わせが本社にも電話やメールなどで多く入ってきました。緊急トラブルに備えて年末年始も出勤していたシステム部門の生島君・永井君・野口君が、一般のお客様からの問い合わせにもしっかりと対応してくれて、お客様も安心してお店を利用しているだけたのではないかと思います。普段はあまり目立つ存在ではない彼らではあります、部署の垣根を超えてサポートしてくれる素晴らしい仲間がいることを私たちは忘れてはいけません。今の仕事が自分一人の力でできているのではないということを心に留めておいてください。常に周りの人たちに支えられているからこそ、楽しく仕事ができる、休みにはゆっくりと休養が取れる、そして自己成長ができるのです。感謝の気持ちを持つて日々の業務に取り組みましょう。

今年は「亥年」です。本社近くの足立(あだち)山麓にある「妙見(みょうけん)町」は、私がよく参拝する神社の一つですが、境内には狛犬の代わりに一对のイノシシの像が祀られています。その理由として、次のようなわれがあります。

奈良時代、天皇に仕えていた和氣清麻呂(わけのきよまろ)公は、皇位の座を奪おうと企んでいた僧侶・道鏡(じうきよつ)の計画を阻止したため、激怒した道鏡により都を追放され、さらに追手から襲われて足の筋を切られました。この時、突如現れた三〇〇頭のイノシシに助けられたことから、清麻呂公の守り神としてイノシシが祀られています。そして、神様のお告げに従つて清麻呂公がこの地で靈泉を浴びると、足のケガが治つて立てるようになつたことから、この山を「足立山」と命名して神社が建立されたのです。今年は亥年でもあることから、お正月の妙見宮は特に多くの参拝客でにぎわつていました。皆さんの中にいるお社にも、様々なわれや伝説があると思います。調べてみると、参拝の楽しみも広がります。

十二支の最後の「亥」は、「草や木の生命力が種のなかに閉じ込められている状態」を表し、種のなかに宿った新しい命が開花するのを待つておる時期とされています。年初には皆さんもこの一年の目標設定を行い、日々の行動計画を立てたことがあります。

でしょ。新たな自分へ生まれ変わるために、日々の小さな挑戦を継続する」として知識や能力を磨き、一年の最後に振り返った時に確かに自己成長を感じられる年にしてほしいと思います。

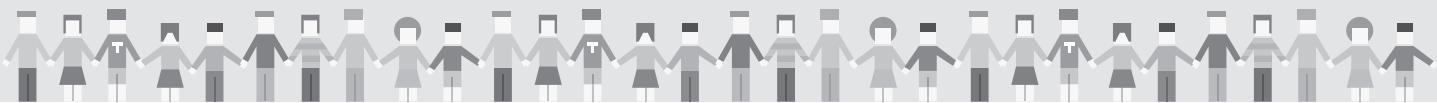
ウチヤマグループでは、昨年はさわやか俱楽部が一〇〇施設目の

開所を達成して一つの節目を迎えましたが、今年はさらに大きく飛躍していくための準備を進めています。特に近年課題となつている人材確保においては、対策の一つとして外国人の雇用を積極的に進めていきます。介護部門では、今年の六月にミャンマーから三名の人材を受け入れることが決まっており、現地での日本語教育が進められています。また十月から十一月にかけては、さわやか俱楽部の子会社が昨年インドネシアに開校した職業訓練校から、二〇名ほどの若者が日本に来て、当社の介護施設で働く予定です。私も昨年その学校を視察しましたが、先生、生徒とも非常に明るく、高いモチベーションで勉強に取り組んでいました。これから受け入れを予定している施設においては、言葉や文化・習慣の違う国から来る人材が安心して働き、その能力を最大限発揮できるよう、受け入れの準備と心構えをしっかりと行いましょう。

ウチヤマホールディングスは、東証一部に上場して五年目を迎えていました。これまで多くのお客様や取引先、株主の方々などから温かい支援をいただき、上場後も順調に成長を続けることができました。これからは、社会から更に厳しい目で見られ、より高いレベルの仕事が求められるようになります。自己成長のための努力を怠る」となく、同じ価値観のもとでお互いに協力し合いながら、全員で社会から必要とされる企業を目指していきましょう。



# — ニューエリートの時代 —



今月の推薦図書で私が紹介している「ニューエリート」は、非常に勉強になる一冊でした。これまで、世界各地の先進企業の視察などを通じて、世界を牽引している企業の体質がこの数年で大きく変化していくことは感じていましたが、具体的に何がどう変わったのか、この本を読む」と「いつとても明確になりました。本書の中では、「ニューエリート」と「オールドエリート」という言葉を使って、その違いが説明されていました。「オールドエリート」とは、卒業大学や保有資格、就職した企業のステータスなどによりエリートの地位が保証されている人達で、裏を返せば現時点から成長の余地が少ないとも言えます。それに対し「ニューエリート」とは、「今どうにいるか」という地位よりも、元いた場所と今いる場所に差があるということと、つまり「持続的に成長していくこと」がその定義です。ビジネスの世界で常に成長し、変化していくことがこれからエリートに求められる能力であり、それが成功者の条件とみなされる時代が間もなく来るということです。この能力というのは、私たち経営者や成長を続ける企業にとっては常に求められてきた力だと思います。进化論で有名なダーウィンが「最も強い者が生き残るのではなく、最も賢い者が生き延びるのでない。唯一生き残る」とが出来るのは、変化できる者である。」という言葉を残しました。企業も同じことがあてはまるということとは前述しましたが、成長する企業というのは常に時代の先を読み、今までの常識や考え方を捉わることなく、常に変化していくものだと思っています。これから時代は、この能力が経営者や組織だけでなく、個人にも求められる時代になつたということです。

また、楽しく仕事をするということも大切です。私は常々「楽しく仕事をしよう」と皆さんに呼びかけています。「ニューエリート」の集団であるグーグルやフェイスブックなどの社員は、「世界を変える」という大義名分と「楽しいからやっている」というモ

チベーションが両立して、常にエネルギーに仕事をしているように感じます。お金は生活の糧ですから、お金のために仕事をするというのは間違つていません。しかし、人生の大半を占める仕事の目的がお金をもつて」とだけで、その過程を楽しむことができなければ、人生の楽しみが半減してしまうのではないかでしょうか。更に、仕事を楽しんでやつていてる人と比べると、仕事の質や自己成長のスピードはどうですか。」のように考えると、仕事を楽しむといつゝとは、成功者としての人生を歩めるとかどうかに直結しているのではないかと思います。

経営者として、私が何かを決定するとき、基本姿勢は「即決即断」であり、「朝令暮改」です。著書の中にも同様の記載があり共感しましたが、一番もつたまでは迷つてて時間です。何かの事業を始めるにしても、今の体制や仕組みを変革するにしても、椅子に座つていては何もしていいないと同じです。椅子に座つたまま100%完全な事業計画を作り上げても、椅子から立つた途端に予想外の光景が見えることもありますし、一本の電話からの情報で計画の根底が変わってしまう場合もあります。大切なことは、まず行動を起こすことであり、行動しながら柔軟に変更や中止も想定しながら走り続けることです。

今では、介護・飲食・カラオケという三本柱が支えているウチヤマグループですが、もちろん100発100中でこれらの事業を始め、結果を残してきた訳ではなく、数多くの事業にチャレンジしてきた歴史の中で、今現在の姿がこうなつてゐるだけのことです。こうしている間に世の中は変化していますし、ウチヤマグループ内でも新規事業の立ち上げや既存体制の改革が進んでいます。皆さん一人ひとりも常に変化し、挑戦し、成功を積み重ねる「ニューエリート」を目指して欲しいと思います。全員が人生の成功者として、ウチヤマグループの仲間と共に、社会貢献できる企業を目指していくましょう。



## 1 セロ弾きのゴーシュ (宮沢 賢治)

2 THE LAST GIRL  
～イスラム国に囚われ、闘い続ける女性の物語(ナディア・ムラド)

3 ニューエリート  
(ショートル・フェリクス・グジバチ)

4 50歳を超えて脳が若返る生き方  
(加藤 俊徳)

5 あたりまえを疑え。～自己実現できる働き方のヒント  
(澤 円)

## 6 誰かを幸せにするために (伊集院 静)

7 伝記 世界を変えた人々 ブライユ  
(ビバリー・バーチ)

8 そらがわらつたよ  
(いけだ かおり)

9 くんちちゃんとふゆのパーティー  
(ドロシー・マリノ)

10 てぶくろをかいに  
(新美 南吉 作 / 柿本 幸造 絵)

# LIFE MAP ライフマップで生きがい発見!!



## 88歳のスエカ様

さわやかレーキサイド中の原[福岡県北九州市]

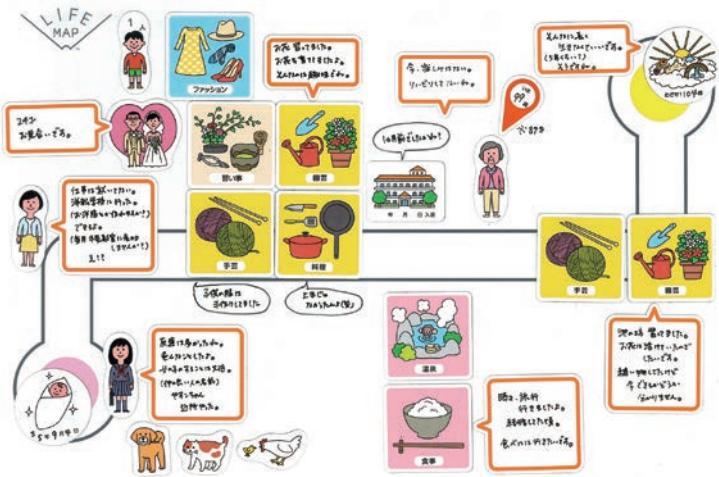
援助があれば行事等の交流参加は可能ですが、認知力低下から能動的に楽しむことが難しいスエカ様。会話の中で時々見せる笑顔がとても素敵で、アイドル的な存在です。いつも面会に来てくださる息子様も、お母様を大切にされており、周囲の皆から愛されているスエカ様。入居時には園芸が趣味と伺っていましたが、「入居後も継続の希望はあるのか?」「どういった思いをお持ちなのか?」を聞くため、入居後さっくライフマップを使ってお話をさせていただきました。

洋裁学校を卒業されたスエカ様。かつては息子様の洋服を手づくりされていたそうです。息子様がお母様を大切にされているのは、幼い頃から愛情深く育てられたためだと伺い知り、微笑ましく、こちらも幸せな気持ちになりました。園芸やお花についてもお話しされ、「お花を習ったり、自宅でお花を育てたりしていた」「やってみたい」と意欲的な言葉も頂けました。

スエカ様の目標年齢は「今99歳。そんなに長く生きなくていい。5年くらい」とおっしゃられました。今99歳と思っていらっしゃるので、目標は104歳になります(実年齢はもっとお若いです)。ケアプラン作成時のサービス担当者会議で息子さんにお見せした際、104歳には息子さんも大笑い。104歳が現実的ではなくても、スエカ様の可愛い笑顔がいつまでも見ることができたら、ご家族様も私たちも幸せです。ケアプランには手芸と園芸の2つを取り入れ、サービスを開始しました。

腕に不随意運動があるスエカ様ですが、手芸は本当に上手で、車椅子のフットレストのカバーなど見事に作り上げられました。園芸は、お花が大好きなお友達の入居者様と3人で、園芸コーナーで育てていたらしくなりました。大好きで大得意なことですから、お花を植える際は皆様自然と手が動きます。スタッフも教わることばかり。初めはご自分の趣味のお花作りでしたが、周囲にお気づかいの出来る皆さまは「フロアの食堂が明るくなるように、テーブルに飾って皆に喜んでもらいたい」と新たな目標を持ってお花作りを楽しめています。また、新しく入居される方にプレゼントするお花も育ててくれています。

園芸は普段のアセスメントでもよく出てくるキーワードで、ケアプランに園芸を希望される方は多いのですが、園芸が得意でないスタッフが担当になると、「鉢の状態を見に行く」や「水やりする」だけになりがち



です。今回は、園芸が得意な介護スタッフにスエカ様の担当をしてもらいました。すると、「石灰を撒かないと虫が来る」「この時期はこのお花が植え頃」「冬場、外に出るのは辛いので、室内園芸をします」など、知識があるスタッフならではの会話や対応が生まれました。スタッフ自身の特技や趣味を活かして入居者様に関わることで、入居者様、ご家族様はもちろん、スタッフ、施設もみんなハッピーになれると思った感じました。

ライフマップは多くの人のハッピーに出来ると思います。これからもライフマップで皆様とハッピーを作りたいと思います。  
(小林 さおり)



おめでとう  
ございまます



## さわやか相談室

あなたのお悩み話してみませんか?



おおやぶれゆ  
**大藪 絆夕ちゃん**  
2018年12月30日生まれ 女の子

年末に無事に元気に生まれてきました。人の絆を大切にという意味で名前に「絆」を入れました。家族で思い出をいっぱい作って、仕事の方でも三姉妹の父として日々努力し、頑張っていきます。  
★れゆちゃんのパパ  
さわやか大畠式番館・ショートステイ管理者  
**大藪 新一**

ひとりで  
悩まないで!

お気軽にどんなことでもご相談ください。  
お電話、メールお待ちしております!

電話番号

**090-9497-5764**

メール

[sawayakasoudan@docomo.ne.jp](mailto:sawayakasoudan@docomo.ne.jp)